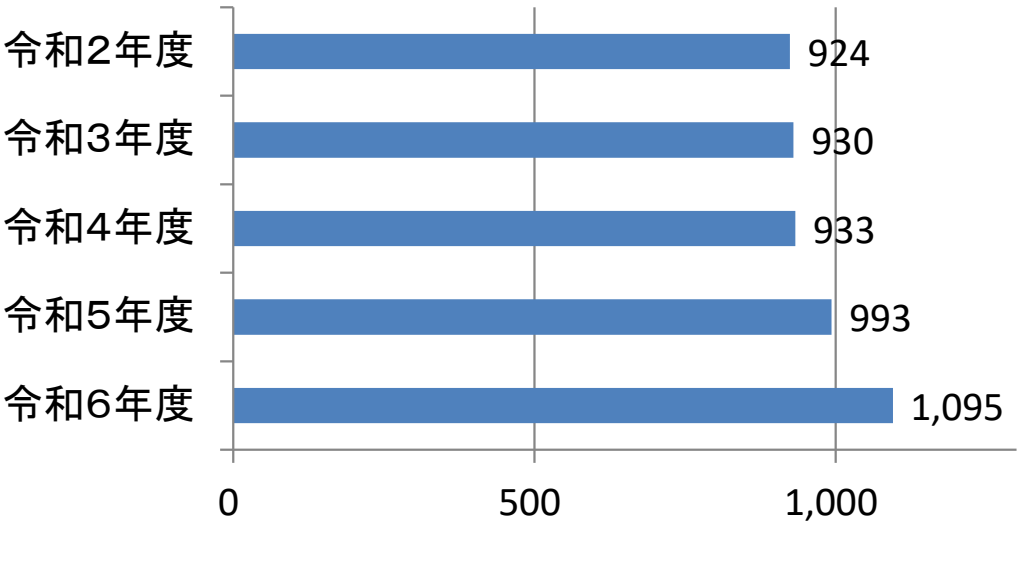


21 術中迅速病理組織診断件数

解説	正確で迅速な病理診断は、時として手術中に必要となることがあり、それに基づいて病巣切除の適否または切除範囲が決められます。そのためには、限られた時間内に切除された標本を処理し、迅速かつ正確な診断のできる熟練病理医と設備が病院内に必要となります。件数が増加するほど、これらの機能が充実していることを表現しています。												
実績	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>924</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>930</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>933</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>993</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>1,095</td> </tr> </tbody> </table>	年度	件数 (件)	令和2年度	924	令和3年度	930	令和4年度	933	令和5年度	993	令和6年度	1,095
年度	件数 (件)												
令和2年度	924												
令和3年度	930												
令和4年度	933												
令和5年度	993												
令和6年度	1,095												
定義	医科診療報酬点数表における、「N003 術中迅速病理組織標本作製(T-M/O P),N003-2 迅速細胞診」の算定件数です。												